

授業科目名	英語Ⅰ	※必修	開講年次	1	単位数	2
科目区分	外国語科目／免許法施行規則第66条の6に定める科目					
サブタイトル	基本文法と英作文		担当者	加藤 貴之		
講義概要	<p>【概要】日常で使う例文を通して基本文法の理解を目指す。また、同時通訳者の基礎的訓練方法であるシャドウイングを通して、英語を発話するための素地を作る。通常の講義では、文法の学習項目に関しての解説をするとともに、サンプルの例文を参照しながら、自分の伝えたい内容を短い英文で表現するトレーニングを行う。文法知識の詰め込みや、英文の訳の丸暗記はしない。英語の語順や感覚に慣れることを最優先にする。</p> <p>【到達目標】日常をテーマとした日本語と英語の違いをふまえた表現技術を身につける。また、SV, SVC, SVO等の単文ですばやく表現することに自信を深める。</p>					
履修条件	受講を希望する時間帯の最初の授業に出席すること。出席できない場合は、担当者に早めに相談すること。					
教科書・参考書	<p>【教科書】 指定しない</p> <p>【参考書】 適宜紹介</p>					
授業回数	内容					
1	ガイダンス：授業の進め方、学習方法、クラス編成					
2	be 動詞と一般動詞(1)					
3	be 動詞と一般動詞(2)					
4	過去を語る					
5	疑問文					
6	疑問詞					
7	<小テスト1>					
8	未来を語る					
9	助動詞					
10	不定詞					
11	動名詞					
12	接続詞					
13	<小テスト2>					
14	命令・受け身					
15	使役・知覚					
評価方法	小テスト（各20点を2回、授業中に実施）40% 期末試験（試験期間中に実施）60% 欠席は3回目以降1回につき3点減点					
評価基準	<p>A評価：学習する文法項目の全般において意味が概ね伝わる英語表現を身につける</p> <p>B評価：学習する文法項目の大部分において意味が概ね伝わる英語表現を身につける</p> <p>C評価：学習する文法項目の大部分において意味がある程度伝わる英語表現を身につける</p> <p>D評価：学習する文法項目の大部分において理解できない</p> <p>E評価：学習する文法項目の全般において理解できない</p>					
その他	最初の授業に出席しないと履修できない場合がある。 ※(法学・スポーツ法)コースの学生は選択必修					